

主要な施策の概要

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 議会費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
議会報発行	円 1,807,680	<p>毎定例会終了後、議会活動の状況を市民に知らせるため、議会報を発行し市民の自治意識の高揚に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発行回数 4回 ・ 発行部数 67,950部

(2) 総務費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 声の広報発行	円 212,250	<p>視覚障害者(1、2級)を対象に「広報ふっさ」の内容を知らせ、市民の福祉増進と自治意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発行回数 12回(毎月1回) ・ 発行巻数 144巻(毎月12巻)
2 私立幼稚園児保護者負担軽減事業費補助	円 4,093,980	<p>私立幼稚園等に在籍する幼児の保護者に対して補助金を交付し、保護者負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。</p> <p>(1) 私立幼稚園児保護者負担軽減事業費補助金 延 14,207人 4,008,680円</p> <p>(2) 類似幼児施設保護者負担軽減事業費補助金 延 349人 853,000円</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
3 幼稚園就園奨励費補助	19,475,000 ^円	<p>私立幼稚園の設置者が徴する保育料等を幼児の世帯の所得に応じ減免する措置に対して幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象人員 695人
4 未就園児入学祝金支給	186,000 ^円	<p>幼稚園、保育園等に未就園であった児童が小学校へ入学する場合、その保護者に入学祝金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給人員 31人

(3) 民生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果																				
1 学童保育事業	18,046,000 ^円	<p>学童保育事業は、福生市社会福祉協議会に委託し、53年度には1クラブ(扶桑会館)新設し、市内6クラブ指導員12名により実施した。</p>																				
2 福祉団体補助	15,708,500 ^円	<table> <tbody> <tr> <td>(1) 福寿会(20クラブ)</td> <td>3,405,500円</td> </tr> <tr> <td>(2) 福寿会連合会</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 遺族会</td> <td>380,000円</td> </tr> <tr> <td>(4) 身体障害者福祉協会</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 手をつなぐ親の会</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>(6) 母子福祉会</td> <td>40,000円</td> </tr> <tr> <td>(7) 社会福祉協議会</td> <td>11,303,000円</td> </tr> <tr> <td>(8) 離職者対策センター</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>(9) 西多摩地区傷痍軍人会</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28団体</td> </tr> </tbody> </table>	(1) 福寿会(20クラブ)	3,405,500円	(2) 福寿会連合会	150,000円	(3) 遺族会	380,000円	(4) 身体障害者福祉協会	150,000円	(5) 手をつなぐ親の会	50,000円	(6) 母子福祉会	40,000円	(7) 社会福祉協議会	11,303,000円	(8) 離職者対策センター	200,000円	(9) 西多摩地区傷痍軍人会	30,000円	計	28団体
(1) 福寿会(20クラブ)	3,405,500円																					
(2) 福寿会連合会	150,000円																					
(3) 遺族会	380,000円																					
(4) 身体障害者福祉協会	150,000円																					
(5) 手をつなぐ親の会	50,000円																					
(6) 母子福祉会	40,000円																					
(7) 社会福祉協議会	11,303,000円																					
(8) 離職者対策センター	200,000円																					
(9) 西多摩地区傷痍軍人会	30,000円																					
計	28団体																					

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
3 心身障害者(児)福祉	32,605,000 ^円	<p>(1) 心身障害者(児)福祉手当支給 21,103,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給人員 都分 延 1,571人 市分 延 3,822人 <p>(2) 重度心身障害者(児)福祉手当支給 4,975,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給人員 延 862人 <p>(3) 身体障害者保護 2,681,840円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更生援護施設措置 延 15人 ・補装具の給付及び修理 35件 ・補装具の自己負担助成 30件 ・日常生活用具給付 2件 <p>(4) 精神薄弱者保護 3,845,160円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設措置 延 36人
4 老人福祉	128,188,323 ^円	<p>(1) 老人ホーム措置 51,028,947円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 65歳以上 ・入所措置人員 養護老人ホーム 延 204人 特別養護老人ホーム 延 254人 <p>(2) 敬老金支給 3,195,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 75歳以上 市内に1年以上居住 ・支給人員 639人 ・支給額 1人 5,000円 <p>(3) 敬老大会 606,895円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 昭和53年9月9日 ・会場 市民会館大ホール <p>(4) 記念品贈呈 2,198,400円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 65歳以上 市内に1年以上居住 ・贈呈人員 2,290人 ・贈呈品 バスタオル

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>(5) 老人福祉手当 8,785,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 65歳以上の寝たきり老人 ・支給人員 延 824人 ・支給額 1人 10,500円 (10月から 11,500円) <p>(6) 友愛訪問 352,500円</p> <p>友愛訪問員9人がひとり暮らし老人を訪問し、老人の孤独感解消と事故防止に努めた。</p> <p>(7) 老人福祉電話貸与 570,040円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与 17台 <p>(8) 老人医療費助成 6,145,154円</p> <p>65歳以上の老人に医療証を交付して自己負担金を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給者数 国保分 1,224人 社保分 785人
5 保育所補助	29,309,632 ^円	<p>民間保育所運営内容等の充実を図るため、次のとおり市単独補助を行った。</p> <p>(1) 民間保育所振興費補助 9,224,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 措置児童 ・人員 延 9,224人 ・補助額 月額 1,000円 <p>(2) 民間保育所給食費補助 3,855,632円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 措置児童 ・人員 延 9,224人 ・補助額 月額 418円 <p>(3) 民間保育所職員期末援助費補助 6,050,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 在職職員 ・人員 延 220人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<ul style="list-style-type: none"> • 補助額 夏 20,000円 <li style="padding-left: 2em;">冬 35,000円 (4) 民間保育所障害児加算補助 180,000円 • 対 象 障害児児童 • 人 員 延 36人 • 補助額 月額 5,000円 (5) 民間保育所建設費補助 10,000,000円 • 対 象 新設保育所 2か所 • 補助額 5,000,000円
6 児童手当等支給	77,094,500 ^円	<ul style="list-style-type: none"> (1) 児童手当 52,546,000円 • 被用者 延 4,985人 月額 5,000円 <li style="padding-left: 2em;">" 延 161人 月額 6,000円 <li style="padding-left: 4em;">(10月から) • 非被用者 延 4,641人 月額 5,000円 <li style="padding-left: 2em;">" 延 575人 月額 6,000円 <li style="padding-left: 4em;">(10月から) (2) 児童育成手当 24,548,500円 • 育成手当 延 4,343人 月額 4,500円 <li style="padding-left: 2em;">(10月から5,000円) • 障害手当 延 536人 月額 6,500円 <li style="padding-left: 2em;">(10月から7,000円) • 特別手当 延 114人 月額 5,000円 <li style="padding-left: 2em;">" 延 22人 月額 6,000円
7 児童措置委託	349,048,144 ^円	<ul style="list-style-type: none"> (1) 保育所児童措置委託料 340,451,480円 • 委託措置人員 管内保育所 延 9,095人 <li style="padding-left: 2em;">管外保育所 延 155人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>(2) 無認可保育室委託児委託料 6,924,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託人員 管内保育室 延 351人 管外保育室 延 91人 <p>(3) 入院助産措置 607,760円</p> <p>経済的に困難な低所得者の妊婦を入院助産施設に入所措置し、福祉の増進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置人員 4人 <p>(4) 母子寮措置 1,064,904円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯数 延 12世帯 ・人員 延 60人
8 生活保護	278,114,475 ^円	<p>(1) 生活保護法による扶助 275,076,642円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助世帯数 延 2,105世帯 ・扶助人員 延 3,590人 <p>(2) 被保護世帯見舞金 999,000円</p> <p>生活保護世帯及び福祉施設入所者に対して夏期と冬期の年2回見舞金を支給した。</p> <p>(3) 被保護世帯特別見舞金 1,108,700円</p> <p>(4) 被保護世帯学童生徒夏期健全育成費扶助 114,400円</p> <p>(5) 被保護世帯学童生徒学童服及び運動衣支給扶助 514,250円</p> <p>(6) 被保護世帯保育園児教材費等扶助 253,210円</p> <p>市内保育園A、B階層児に対し、園児服、帽子、カバン、教材費の一部を扶助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 94人 <p>(7) 被保護世帯児童慰安事業扶助 43,273円</p> <p>市内居住の被保護世帯学童生徒を対象に夏休みを利用し、丹波で川遊びを実施した。</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		(8) 行路人扶助 10件 5,000円
9 国民年金	35,257,905 ^円	<p>(1) 拠出年金</p> <p>本年7月から特別納付が実施されたため、国民健康保険加入者のうち年金未加入者と思われる者を抽出(2,562人)し、個別に加入勧奨を行い、一方長期未納者約400人に対して納入勧奨を積極的に行い、将来の年金受給に関する感心を促した。その結果、年金権の復活する数も多くあって、かなりの成果を見た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者数 12,671人 ・保険料検認率 99.9% <p>(2) 福祉年金</p> <p>70歳到達者の把握、福祉年金請求促進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給権者 <ul style="list-style-type: none"> 老齢年金 809人 障害年金 115人 計 924人

(4) 衛生費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 予防関係	10,685,587 ^円	<p>各種検診等を次のとおり実施した。</p> <p>(1) 結核住民検診 631,228円 ツベルクリン判定及びレントゲン診断により住民を対象として早期発見、治療を目標に実施した。</p> <p>(2) 老人検診 443,488円</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>老人福祉法に基づき65歳以上の老人を対象として健康診査を実施した。</p> <p>(3) 母子衛生 153,600円 妊産婦指導を兼ねた保育指導業務及び赤ちゃん保育コンテストにより、未熟児等の保育にも努力した母親等を対象に健康管理を目標に実施した。また一般主婦を対象に家庭看護講習会を開催した。</p> <p>(4) 成人病及び循環器検診 132,420円 一般成人の予防検診として、すでに実施されている都のレントゲン車利用の胃がん、子宮がん検診はもちろん、特に死亡率の高い循環器系疾病の予防のため、循環器検診により早期発見と治療に努めた。</p> <p>(5) 休日診療 4,884,000円 急救治療施設として、他市に類のない第1次、第2次診療は、市民の好評を受けている。</p> <p>(6) 伝染病 144,851円 伝染病患者が発生したときは、福祉伝染病院組合が運営する隔離病棟に収容し、治療する。患者は4名(しょうこう熱3名、疑似赤痢1名)発生したが患者の発生が少ないことが幸いだった。</p>
2 予防接種関係	11,961,440 ^円	<p>各種予防接種を次のとおり実施した。</p> <p>(1) 定期接種</p> <p>ア. 集団接種 3,491,161円 対象者の年齢引き上げ接種間隔等予防接種関係法令の大幅改正に伴い、問診書の強化を医師会に要望し無事故をモットーに実施した。</p> <p>・種目 三種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風)、急性灰白髄炎(ポリオ投与)、風診接種</p>

事業名等	事業費	内容と成果
		<p>等を実施した。</p> <p>イ. 個別接種 1,175,200円 生後18か月から72か月までの麻疹未患者を対象として昭和54年2月1日より実施した。</p> <p>(2) 臨時の予防接種 5,993,107円 法改正は、従来任意接種であった日本脳炎、インフルエンザ接種を臨時の強制接種として、対象年齢を次のように定めた。</p> <p>ア. 日本脳炎接種は、満4歳に初回2回式を完了させ、追加は5歳、小4、中2の3回とした。</p> <p>イ. インフルエンザ接種は、従来どおり3歳以上中3までを対象として実施した。</p> <p>(3) 結核予防接種 755,972円 BCGは、本来定期接種に含むが、ツベルクリン判定は、検診に含まれる。</p> <p>(4) 予防接種事故対策研修 546,000円 西多摩医師会員の保健衛生研修会費も兼ねて補助する。</p>
3 環境衛生	5,751,166 ^円	<p>(1) 薬剤配布 2,100,000円 衛生害虫駆除剤を市役所衛生課窓口(年間)及び公共施設9か所(7月)において一般家庭へ無償で配布し、自主的な衛生害虫駆除の促進、また環境衛生への意識の高揚に努めた。</p> <p>(2) 衛生害虫駆除作業 3,651,166円 夏期臨時作業員4名により二兼消毒機2台で7月から8月まで公共施設、側溝及び空地を中心に煙霧駆除剤による巡回駆除作業を実施した。また6月から9月にかけて各町会へ消毒機を貸し出し、地</p>

事業名等	事業費	内容と成果
		<p>域ぐるみの衛生害虫駆除作業を実施し、快適な環境づくりに努めた。</p> <p>・町会貸し出し実績</p> <p>延日数 40日</p> <p>延台数 98台</p>
<p>4 騒音振動関係備品購入</p>	<p>1,150,000^円</p>	<p>・高速グラフィックレコーダー（LR-50型）購入 1,150,000円</p> <p>高速グラフィックレコーダー（LR-50型）は、高速記録、多チャンネル記録が可能であり、放電記録のため、常に安定した記録が得られ、インク等の補充の必要がなく、長時間記録に適している。また小型のため携帯性にすぐれており、振動騒音発生場所での測定が即可能であるとともに、振動計、騒音計との連結による使用によりさらに機能の充実が図れる。</p> <p>工場等で騒音振動が基準値に適合しないことにより周辺的生活環境が著しく損われる場合は、事業主に対し、機械、施設及び作業方法の改善並びに機械の配置変更について指導してきた。特に機械の配置変更については、同時に3地点の記録が可能であり、騒音振動の距離減衰が適格にわかるため、指導する際に大きな成果を得ている。</p> <p>特に建設工事は、一時的で短期間のものが多く、規制の方法は、夜間作業、日曜、休日の制限が主であったが、記録計の購入により、事実確認ができ、低振動、低騒音機械へ変更するよう指導する中で、付近住民とのトラブルを防止するなど成果があった。</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果																												
5 仮称 保健相談センター建設事業	113,634,000 ^円 (52年度 29,147,000 53年度 84,487,000)	<p>市民の健康の増進を図ることを目的として昭和52、53年度継続事業として実施した。11月1日から、福生市健康センターとしてオープンし、市民の健康に関する業務を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造規模 鉄筋コンクリート造 地上2階建 ・工事費の内訳 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>合計額</th> <th>52年度</th> <th>53年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事</td> <td>68,164,000^円</td> <td>27,917,000^円</td> <td>40,247,000^円</td> </tr> <tr> <td>電気設備工事</td> <td>835,000</td> <td>705,000</td> <td>7,645,000</td> </tr> <tr> <td>換気設備工事</td> <td>18,300,000</td> <td>18,000</td> <td>18,282,000</td> </tr> <tr> <td>給排水衛生設備工事</td> <td>5,470,000</td> <td>507,000</td> <td>4,963,000</td> </tr> <tr> <td>外構工事</td> <td>13,350,000</td> <td>—</td> <td>13,350,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>113,634,000</td> <td>29,147,000</td> <td>84,487,000</td> </tr> </tbody> </table>	工事名	合計額	52年度	53年度	建築工事	68,164,000 ^円	27,917,000 ^円	40,247,000 ^円	電気設備工事	835,000	705,000	7,645,000	換気設備工事	18,300,000	18,000	18,282,000	給排水衛生設備工事	5,470,000	507,000	4,963,000	外構工事	13,350,000	—	13,350,000	合計	113,634,000	29,147,000	84,487,000
工事名	合計額	52年度	53年度																											
建築工事	68,164,000 ^円	27,917,000 ^円	40,247,000 ^円																											
電気設備工事	835,000	705,000	7,645,000																											
換気設備工事	18,300,000	18,000	18,282,000																											
給排水衛生設備工事	5,470,000	507,000	4,963,000																											
外構工事	13,350,000	—	13,350,000																											
合計	113,634,000	29,147,000	84,487,000																											
6 西多摩衛生組合(じん芥、し尿処理)	17,278,054 ^円	<p>西多摩衛生組合において、じん芥(可燃物)及びし尿の処理をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じん芥(可燃物)処理量 10,210.86 t ・し尿処理量 19,299.6 Kl 																												
7 じん芥処理委託	86,336,900 ^円	<p>じん芥の収集運搬は、2業者に委託した。また不燃物の選別作業中に回収された廃プラスチックを再利用を目的として業者に処分委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可燃物収集量 10,210.86 t ・不燃物収集量 3,028.8 t (内再利用 817.6 t) 																												

事業名等	事業費	内容と成果
		<ul style="list-style-type: none"> • 廃プラスチック処分量 34.61 t
8 圧縮破砕機設置事業	66,250,000 ^円	<p>ごみ量の増大に対処し、埋立処分地の長期使用を図る中間処理の効率化のため、最新鋭の圧縮破砕機を設置した。</p> <p style="margin-left: 40px;">鉄骨造 1階建</p> <p style="margin-left: 40px;">処理能力 20 t/5H</p> <p style="margin-left: 40px;">建物面積 228.43m²</p> <p style="margin-left: 40px;">敷地面積 426.21m²</p>
9 じん芥収集車購入	2,030,000 ^円	<p>特別じん芥収集車（3台保有）のうち、耐用年数が経過し、老朽化した1台を新車に買替えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 特別収集実績 <li style="margin-left: 40px;">総収集量 1,138.5 t
10. し尿処理委託	97,080,000 ^円	<p>し尿の収集運搬及びし尿浄化槽汚泥運搬処分は、3業者に委託して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> • し尿収集量 19,299.6 Kl • し尿浄化槽汚泥運搬処分量 16,945.37 Kl
11. ごみ減量運動	1,667,962 ^円	<p>ごみ減量推進協議会を中心に各種PR及び実践活動を行い、ごみの減量、ごみに対する市民意識の変革に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 活動状況 <li style="margin-left: 20px;">(1) ごみ減量推進協議会の開催 <li style="margin-left: 20px;">(2) 古紙回収運動の促進 <li style="margin-left: 20px;">(3) 清掃だより発行 年3回 (3月、6月、12月)

(5) 労働費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
失業対策	7,614,430 ^円	失業者に側溝、道路清掃及び公園の一部清掃等の仕事を提供し救済するとともに市内の美化に努めた。 ・就労人員 延 1,702人 ・側溝(道路清掃) 面積 69,600m ²

(6) 農林水産業費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 緑化用苗木育成管理委託事業	1,544,000 ^円	市内の農業者5人に緑化用苗木(市の木もくせい、市の花つつじ、貝塚伊吹)を管理委託し、公共施設、出生記念樹、町会、工場等市内の緑化推進を図った。
2 樹林地等保全事業	9,467,253 ^円	福生市の緑を守り育てる条例に基づき、市内のA、B農地及び平地林について、肥培管理、環境が良好で面的つながりが7アール以上あるものについて、土地所有者と5年間継続の協定を結び、緑地指定した所有者に対し、税額の80%を、準山林(ハケ)については、1平方メートル当たり23円の奨励金を交付し、緑地の保全を図った。

(7) 商工費

事業名等	事業費	内容と成果
1 中小企業振興 資金融資	25,000,000 ^円	市内で事業を営む中小企業者に資金を融資し、自主 経済活動の促進と地位の向上を図った。
2 商工会補助金	8,090,000 ^円	商工会の管理運営上必要な経費を補助し、市の商工 振興に寄与した。

(8) 土 木 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果						
1 私道整備	9,090,695 ^円	[福生市私道整備に関する規則]に基づき、所有者の申請により砂利敷工事、路面舗装工事をそれぞれ実施し、市民の生活環境の向上と私道の効用を発揮させた。						
		(1) 砂利敷工事 不陸調整、転圧等を実施し、原材料(砕石、アスコン等)支給により整備を実施し、私道の効用を発揮させた。	1,190,695 ^円	工 事 件 名	工事箇所	工事金額	工 事 内 容	
			福生市熊川1,389番地先砂利敷工事	熊川地内	1,190,695 ^円	総延長 765.0m 幅員 4.0m 総面積 2,881.0m ²		
			〃 990番地先 〃	〃				
			〃 631番地先 〃	〃				
			〃 418番地先 〃	〃				
			福生市福生845~11番地先 〃	福生地内				
			〃 876番地先 〃	〃				
			〃 909~1番地先 〃	〃				
			〃 1,243~11番地先 〃	〃				
	福生市本町 24番地先 〃	本町地内						
	計			1,190,695				
	(2) 路面舗装工事 市の請負工事として実施し、私道の効用を発揮させた。	7,900,000 ^円	福生市熊川1,414番地先路面舗装工事	熊川地内	6,700,000	L=363.8m W=4.0m A=1,190.0m ²		
			福生市福生882~1番地先 〃	福生地内	560,000	L=6.20m W=4.0m A=248.0m ²		
			〃 2,464番地先 〃	〃	640,000	L=3.10m W=4.0m A=130.0m ²		
	計				7,900,000			
2 道路新設改良	14,449,500 ^円	(1) 新設改良工事 雨水排水、拡幅、舗装、打替等の改良工事の実施に伴い、排水能力の向上、交通安全の確保、騒音振動の解消等歩行者及び付近住民の生活環境の整備が図れた。	15,050,000 ^円	市道221号線改良工事	熊川地内	4,250,000	L(鉄骨工)=23.6m 間知ブロック積44.4m ²	
				市道287号線改良工事	〃	7,550,000	L=189.3m W=4.0m A=650.0m ²	
				市道1247号線改良工事	福生地内	3,250,000	L=113.2m W=4.0m A=352.0m ²	
			計				15,050,000	
		(2) 舗装新設工事 L型U字側溝及び舗装の新設に伴い、雨水排水の円滑な処理が可能となり、市道としての本来の機能が確保された。	15,065,000 ^円	市道289号線改良工事	熊川地内	4,050,000	L=110.3m W=4.0m A=373.0m ²	
				市道14号線ほか13路線舗装工事	福生ほか2地内	5,840,000	L=783.0m W=4.0m A=2,620.0m ²	
				市道50号線舗装工事	熊川地内	1,870,000	L=122.0m W=2.8~3.2m A=320.0m ²	
				市道174号線舗装工事	〃	1,260,000	L=121.0m W=2.4m A=290.0m ²	
				市道1192号線ほか1路線舗装工事	福生地内	1,290,000	L=107.7m W=2.4~2.7m A=278.0m ²	
				市道武蔵野台9号線舗装工事	武蔵野台地内	755,000	L=66.7m W=5.34m A=356.0m ²	
	計				15,065,000			

事業名等	事業費	内 容					成 果		
		(3) 舗装補修工事 舗装打替工事に伴い、騒音振動が減少し、一般歩行者及び車両の通行等交通障害が解消された。	85,470,000円	工 事 件 名	工事箇所	工事金額	工 事 内 容		
				市道1098号線ほか3路線改良工事 (52年度繰越分)	牛浜地内	35,500,000円	L=373.8m	W=6.0~8.0m	A=1,927.0m ²
				市道幹Ⅱ-10号線改良工事	志茂地内	21,000,000	L=446.5m	W=6.1~6.3m	A=2,322.0m ²
				市道幹Ⅱ-10号線舗装工事	福生地内	11,300,000	L=321.0m	W=6.1~6.2m	A=1,641.0m ²
				市道1042号線改良工事	牛浜地内	13,000,000	L=236.0m	W=8.0m	A=1,606.0m ²
				市道加美平18号線ほか1路線舗装工事	福生地内	2,070,000	L=229.7m	W=5.34m	A=1,226.0m ²
				市道1119号線改良工事	本町地内	2,600,000	L=53.8m	W=6.0m	A=277.0m ²
		計				85,470,000			
		(4) 雨水排水整備工事 側溝新設雨水管の埋設及び雨水ますの設置等路面の排水を円滑にし、周辺家屋への浸水を除去し水害の防止に努めた。	15,850,000円	市道1119号線側溝改修工事	本町地内	1,200,000	L(側溝改修工)=123.0m		
				市道幹Ⅰ-4号線排水路整備工事	熊川地内	7,000,000	L(管渠工)=246.1m		
				市道1113号線側溝改良工事	志茂地内	1,780,000	L(L型溝工)=104.1m		
				市道幹Ⅱ-10号線排水路整備工事	"	2,000,000	マンホール設置工1か所、交通安全施設工一式		
				市道幹Ⅱ-1号線雨水管新設工事	武蔵野台地内	3,870,000	L(管布設工)=119.8m、マンホール設置工3か所		
		計				15,850,000			
		(5) その他の工事 交通安全施設整備の一環とし、歩行者及び自転車利用者の安全な交通の確保を図った。	13,060,000円	市道幹Ⅱ-5号線歩道設置工事	福生地内	1,300,000	L(街渠工)=14.3m A=91.0m ²		
				市道幹Ⅱ-8号線擁壁工事	"	730,000	L(擁壁工)=25.6m		
				市道幹Ⅱ-13号線歩道設置工事	熊川地内	4,000,000	L=46.3m	W=1.5m	A=48.0m ²
				市道243号線法留改良工事	"	7,030,000	L=56.0m	コンクリート積ブロック 46.25m (166.0m ²)	
		計				13,060,000			
3 交通安全施設	36,551,000円	(1) 道路照明工事 交通安全対策とし、暗所の改善を実施するとともに、防犯上の障害解消にも努めた。	18,000,000円	道路照明灯設置工事	市内	3,170,000	100ワット	50灯	
				"	"	3,200,000	400ワット	21灯	
				"	"	9,100,000	100ワット	150灯	
				"	"	2,530,000	100ワット	44灯	
		計				18,000,000			

事業名等	事業費	内 容					成 果		
		(2) 道路反射鏡設置工事 6,082,000円 車両のすれ違い、見通しの悪い箇所などを考慮し、市民からの要望、警察署からの要請に基づき、交通安全の確保を図った。	工 事 件 名	工事箇所	工事金額	工 事 内 容			
			道路反射鏡設置工事	市 内	882,000 ^円	1面鏡	10基	2面鏡	3基
			"	"	5,200,000	1面鏡	37基	2面鏡	13基
		計			6,082,000				
		(3) 歩道及び準歩道設置工事 1,006,900円 児童の通学はもちろん、一般住民の事故未然防止が図られた。	仮称市道288号線交通安全施設設置工事 市道1014号線歩道設置工事 市道幹Ⅱ-1号線ほか1路線準歩道設置工事	熊川地内 福生地内 福生ほか1地内	1,050,000 7,869,000 1,150,000	L(ガードレール)=189.0m センターライン 115m L=398.5m W=1.5m A=283.0m ² L(ガードレール)=138.0m ガードタイプ 49m			
		計			1,006,900				
		(4) 区画線設置工事 2,400,000円 運転者の正しい走行を促し、歩行者の安全を確保することから新設道路を主に実施した。	市道76号線ほか11路線区画線設置工事	熊川ほか3地内	2,400,000	L(区画線)=5,971.5m 外側線及び中央線			
		計			2,400,000				
4 緊急道路整備	36,800,000 ^円	(1) 新設改良工事 7,800,000円 防衛補助事業として、拡幅、雨水排水管理設、側溝の新設等改良工事実施に伴い、周辺住民の障害が除去され、生活環境の整備が図られた。	市道90号線舗装工事	熊川地内	7,800,000	L=213.0m W=4.0m A=681.0m ²			
		計			7,800,000				
		(2) 舗装補修工事 29,000,000円 防衛補助事業による舗装打替工事交通障害が解消され、周辺住民の生活環境が保たれ、本来の目的が達成された。	市道1099号舗装補修工事 市道76号線舗装工事	牛浜地内 熊川地内	19,000,000 10,000,000	L=480.5m W=4.0m A=2,451.0m ² L=251.5m W=4.0m A=880.0m ²			
		計			29,000,000				

事業名等	事業費	内容と成果
5 福生市屋外運動場整備事業	162,125,000 ^円	<p>工事は、2年計画のうち今年度が最終で、スタンド、外野擁壁、ネットフェンス、スコアボード及び照明塔の設置をし管理棟の建築をし、本格的な球場となった。</p>
6 西住宅地区周辺排水路事業 (本町幹線排水路)	166,663,482 ^円 (53年度繰越分 105,130,000)	<p>米軍西住宅周辺は、米軍接收時においては雑木林又は畑地等であり、雨水の処理は自然浸透によって処理されていた。しかし、飛行場の整備拡充に伴い、西住宅も築造され、その際一部盛土して住宅を建てたため、自然浸透による雨水が著しく阻害されるようになった。このため降雨時には雨水が停滞し、付近住宅の浸水又は畑の冠水等の被害が生じている。よってこれらの障害防止のため全体計画調査を行い、防衛施設庁からの補助金により事業実施を行うものであり、本年度においては第一期工事の多摩川の吐口工事を建設省に委託し30mの施行と排水管理設工事を2工区に分け219m施行し、開削部分、推進部分、シールド部分の実施設計をそれぞれ実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吐口(樋管)工事費 100,400,000^円 ・埋設工事費 44,100,000^円 (53年度繰越分 79,330,000^円) ・実施設計費 6,540,000^円 (53年度繰越分 23,100,000^円) ・事務費補償等 15,623,482^円 (53年度繰越分 2,700,000^円)
7 横田飛行場周辺汚水除去施設(下水道)設置事業	97,136,504 ^円	<p>公共下水道計画のうち中央1号幹線を防衛施設庁からの補助金をもって横田飛行場周辺汚水除去施設(下水道)設置事業として実施した。本年度は2か年事業計画の終了年度で2工区に分け、埋設工事を実施し、全</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		線完了した。このため市内の主要地域の供用開始をすることができた。

(9) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 防火水槽整備	1,750,000円	設置場所 福生市北田園1-9-1 金堀公園 設置数 1基 規 格 40m ³ 級有蓋道路用 公園の一部を占有し消防施設の整備を図った。
2 消防自動車購入	9,000,000円	消防自動車を1台購入し消防力の充実を図った。 配置先 福生市消防団第五分団
3 初期消火用三角バケツ配布事業	6,036,300円	配布世帯数 5,295世帯 配布実施期間 自 昭、53. 7. 11 至 昭、53. 8. 31 三角バケツを市内全世帯に配布し(3か年計画で本年は2年目で、主に熊牛、牛浜、志茂、加美、福栄地区に配布)初期消火体制の確立と飲料水の確保を図る。
4 避難場所標識及び位置図設置工事	3,240,000円	避難場所標識設置数 3基 工 事 費 440,000円 避難場所位置図設置数 30基 工 事 費 2,800,000円 災害時における避難場所を明示した標識位置図を設置し地域住民の不安を解消し防災施設の整備を図った。

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
5 防災行政無線 電話装置購入	4,360,000 ^円	電波の型式 F 3 周波数 466.875MHZ 基地局 1台 陸上移動局 5台 携帯用 5台 災害時及び平常時の行政事務（出先機関）の連絡体制を確立するため防災行政無線局を新設した。

(10) 教育費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 教育振興	1,697,000 ^円	小中学校の卒業生に記念品を贈呈 (1) 中学生になって英語の授業に利用できるように、小学校卒業生に英和、和英辞典を贈呈した。 (2) 進学、就職して利用できるように中学校卒業生に漢和辞典を贈呈した。
2 児童生徒演劇鑑賞教室	2,702,000 ^円	市民会館において、市立小・中学校児童生徒の演劇鑑賞教室を開催した。 (1) 小学校 劇団仲間「ふりむくなベドロ」 (2) 中学校 劇団俳小「夢幻夏之夜譚」
3 福生第四小学校増築第四期工事	83,389,000 ^円	鉄筋コンクリート造 2階建 582.63 m ² 普通教室 2 特別教室 3
4 第生第二小学校防音機能復旧工事	58,500,000 ^円	鉄筋コンクリート造 4階建 3,548 m ²

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
5 福生第二中学校防音機能復旧工事	6,170,000 ^円	鉄筋コンクリート造 4階建 3,562 m ²
6 “ (追加工事)	5,631,000 ^円	
7 福生第一中学校テニスコート改修工事	2,160,000 ^円	全天候型ハードコート舗装 (4面) 2,413.63 m ²
8 福生第三中学校テニスコート改修工事	10,800,000 ^円	全天候型ハードコート舗装 (2面) 1,247.39 m ²
9 仮称第二学校給食センター建設事業	17,099,300 ^円	現在の学校給食全施設の処理能力は5,300食であるが、昭和55年には約6,000食が予想され、老朽化また近代化の遅れた現在の施設では処理できない実情であるため、仮称第二学校給食センターを建設する。 鉄筋コンクリート造 地下1階地上1階建 敷地面積 1,772.39 m ² 建築面積 491.00 m ² 延床面積 555.17 m ² (建設費のうち年度内に支出できない見込みのあるものについては、昭和53年度福生市一般会計補正予算(第4号)第2条により「繰り越し費」として翌年度に繰り越して使用する。)
10 社会教育	5,922,508 ^円	(1) 第9回市民文化祭 1,538,670円 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場として、実行委員会による文化祭を実施した。 ・参加団体 75団体

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<ul style="list-style-type: none"> ・個人参加 14人 (2) 成人式 383,862円 市民が成人した人達を祝い励ますと同時に、社会的責務の重要さと認識を高めるよう努めた。 ・参加成人者 335人 (3) 文化財保護事業 3,999,976円 <ul style="list-style-type: none"> ア. 文化財調査 昭和49年からの市内文化財総合調査5年目として、民俗、文書、植物、地質調査を実施した。また今年新たに石造遺物調査も加わった。 イ. 報告書刊行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「福生市の地質」 ・「福生市の植物調査——樹木竹類」 ウ. 文化財の指定 <ul style="list-style-type: none"> ・市重宝 熊川神社本殿 附棟札三枚
11 青少年問題対策	1,607,235 ^円	<ul style="list-style-type: none"> (1) 例年どおり夏季青少年の非行化防止としての一声運動を、秋には不健全図書を売る自動販売機の撤去運動を青少年問題地区委員会を主体に活動した。具体的な運動については、広報車、広報誌、看板等によるPRにより活動を展開した。 647,235円 (2) 地区活動及びモデル地区指定30地区からなる地区活動は、夏休みを中心に青少年の健全育成化に積極的な活動をした。また小学校区内の地区委員が連けい共同して、青少年をとりまく環境の健全化と事業の推進、組織の充実を図るため、モデル地区を指定した。 960,000円

事業名等	事業費	内容と成果
12 市民会館主催事業	4,352,940 ^円	<p>(1) 東京ヴィヴァルディ合奏団・東京女声アンサンブル ジョイントコンサート 1,271,420円 弦楽アンサンブルと女声コーラスとのジョイントという新しいところみの中で、今までにない幅広い音楽性をもたせ、内容的には、クラシックからポピュラーまでのジャンルを問わない音楽を構成し、市民が身近に感じ、気軽にとけこめるコンサートとして公演した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 1回 ・入場者数 236人 <p>(2) ふっさニューイヤークンサート「日本フィルハーモニックオーケストラ演奏会」 2,150,150円 市民にとって、より質の高い音楽鑑賞の機会になると同時に、地域の自主的な音楽活動を進めている人達のために、音楽をさらに生活の中に定着し、豊かな市民生活を樹立するための契機として公演した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 1回 ・入場者数 763人 <p>(3) 角笛シルエット劇場 821,370円 わかりやすく、楽しく、美しい影絵劇の鑑賞を通して豊かな感受性を育て、いきいきとした生活力と創造性のある子供たちの育つことを願い、劇団角笛を迎え公演した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 1回 ・入場者数 422人 <p>(4) 市民名画劇場 110,000円 市民に映画を身近かなところで、気軽に鑑賞できる機会を提供し、市民が心豊かな生活を営むため</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>の一助とするとともに、市民自らの創造活動の発展に役立てる機会として公演した。</p> <p>ア. 風の又三郎 40,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 2回 ・入場者数 午前 85人 午後 90人 <p>イ. 禁じられた遊び 35,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 2回 ・入場者数 午前 135人 午後 160人 <p>ウ. いつか来た道 35,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演回数 2回 ・入場者数 午前 40人 午後 50人
13 公民館活動	1,910,000 ^円	<p>(1) わんぱく教室</p> <p>子どもたちの手で統一したテーマにとりくんで行くその過程で集団形成、会議の持ち方、ゲームの指導、企画から実施までの過程を学ぶ教室として開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 13回 ・参加者数 35人 <p>(2) 夏休み子ども教室 27,000円</p> <p>子どもの生活する力、手労働、労働体験等を中心に考える教室として開設した。</p> <p>ア. 子ども料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 36人 <p>イ. 子ども陶芸教室</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 20人
		ウ 子どもたんけん教室
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 20人
		(3) 冬の自然観察会 80,000円
		冬鳥の観察を通じて、自然に親しみながら、地域の自然を考えていく教室として開設した。
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 32人
		(4) 子ども自然教室 45,000円
		地域の自然を自分たちの手で調査し、自然保護に関する初歩の科学的方法、認識を身につけるために開設した。
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 8回 ・参加者数 42人
		(5) 冬の子ども教室・料理 15,000円
		冬休み期間に、料理を作ることを通して、子どもたちに労働と生活にかかわる体験を持たせる教室として開設した。
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 3回 ・参加者数 25人
		(6) 春休み子ども教室・ぬいぐるみ 60,000円
		子どもたちの手労働と創造性の問題をぬいぐるみという素材を通して考える教室として開設した。
		<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 17人
		(7) 子どもの遊びを考える講座 40,000円
		子どもの遊びと文化を考えながら、地域の子ども

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>組織の問題を考えていく講座として開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 7回 ・参加者数 24人 <p>(8) 子どもの教育と文化を考える講座 26,000円</p> <p>子供の教育や文化の問題で、いま何が課題かを明らかにし、その情報を提供する。特にマスコミ文化と子どもの成長にかかわるテレビ文化をとりあげ開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 3回 ・参加者数 19人 <p>(9) 学校教育を考える講座 72,000円</p> <p>学校教育ほど今日の父母にとって関心を引くものはない。そして現実におちこぼれ、非行等の問題でさまざまな情報が流される。ここでは、今日の教育の問題を労力の問題を通して考える講座として開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 15人 <p>(10) 青年学級(英会話) 135,000円</p> <p>生活の基礎的知識としての語学力を、仲間づくりの中で協同しながら身につけていく方法で開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 40回 ・参加者数 40人 <p>(11) 成人のつどい実行委員会</p> <p>「成人のつどい」は、1) 成人者自身が成人することの意味を再確認・再認識し、それを皆のものにする。2) 成人のつどいを自分達の手で作り出すことによって、共通の活動への参加、連帯性の</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>生まれる契機とする。3) 地域社会の活動への参加により、地域を考える契機とする。を目的とし実行委員会を結成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 22回 ・参加者数 8人 <p>(12) 青年団体リーダー研修会 40,000円</p> <p>個々人が学習・文化活動を生活化することの意義を掴み、次年度、更に充実した活動を展開し得るように研修会を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 25人 <p>(13) 若い市民の講座 110,000円</p> <p>第1に福生の青年及び市民が、自らの文化的欲求を充足していくための“学習機会”を設け、地域の市民、青年の学習、文化活動を広げ高める。第2に青年自身がこうした機会を設け、学習の主體的な組み立てを実現させる。このことを基礎に講座を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 2コース ・開催回数 16回 ・参加者数 31人 <p>(14) 婦入学級(生命の力とくらしの医療) 75,000円</p> <p>人間の基本行為である医・食・住の視点と生活と地域につながる問題として設定し、健康と生き方を統一的にとらえるために開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 11回 ・参加者数 20人 <p>(15) 婦入学級(料理の起源と食事の文化) 60,000円</p>

事業名等	事業費	内容と成果
		<p>料理や食事が、いかに私達の体質や生活文化の基礎になっているかを、植物学者と経済学者の目を通してとらえるために開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 6回 ・参加者数 18人 <p>(16) 婦人英会話教室</p> <p>英会話習得と同時に、文化交流及び欧米社会の生活様式、とりわけ婦人の生活に係わる子供の教育や、社会性などを含めて、様々な交流の機会として開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 30回 ・参加者数 108人 <p>(17) 婦人英会話クラスリーダー連絡会</p> <p>日米親善を趣旨に、対等な文化交流団体としての性格を求め、自主的な組織化と自覚的なメッセージをもち得る方向で開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 6回 ・参加者数 12人 <p>(18) 保育懇談会 136,000円</p> <p>公民館保育室における幼児の発達を考えるために、月例により懇談会を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 9回 ・参加者数 20人 <p>(19) 自然観察会</p> <p>自然を科学的にみつめる力を養うと同時に、自然保護に関する初歩的な認識を深めることを目的に開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 1回 ・参加者数 33人

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>(20) 市民文化教室(館主管コース含む) 430,000円 多くの市民に興味や実技、教養に関する初歩的学習の機会を提供することによって、市民の文化諸活動への参加を促し、市民文化活動の拡大に役立てる教室を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 17コース ・開催回数 187回 ・参加者数 381人 <p>(21) 市民大学講座(音楽) 155,000円 自己を表現する媒体として音楽を考え、基礎から簡単な作曲・編曲ができるよう講座を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 25回 ・参加者数 10人 <p>(22) 市民大学講座(婦人の講座) 60,000円 婦人の各年代や様々な生活状況での課題をもとに、生きる主体として、自らの生き方を総合的な視野で考え、健康を視点に、生きる方向を考える機会として開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 7回 ・参加者数 40人 <p>(23) 市民大学講座(経済) 112,000円 生活問題を基本的に規定している経済を、系統学習を通してとらえ、実生活に接近した住宅の問題から経済動向を考える講座を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 20回 ・参加者数 15人 <p>(24) 市民大学講座(文学) 105,000円 古典万葉集を通して、当時の人々のくらしや心情を理解し、古代日本人のものの考え方をとらえな</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<p>おすために開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 7回 ・参加者数 19人 <p>(25) アコーディオン入門講座 80,000円</p> <p>コミュニティー・レクリエーションとして、今後市民の様々な集いに係わり、人と人との交わり、共感し合いながら生きることを地域に定着することを目標に、レクリエーションリーダー養成をねらいに開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 7回 ・参加者数 15人 <p>(26) 視聴覚リーダー研修会 14,000円</p> <p>16ミリ映写機の操作等視聴覚教育について研修することにより、視聴覚教育の拡充を目指し開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5回 ・参加者数 33人 <p>(27) 文化団体リーダー研修会 26,000円</p> <p>地域文化、趣味活動の有効な活動の指針と、市民文化教室のあり方の方向づけについて研修会を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 4回 ・参加者数 40人 <p>(28) 企画リクエスト・サークル 7,000円</p> <p>当市民会館主催の芸術・文化鑑賞事業に対する市民参加の企画・リクエストの機会とし、あわせて当市における市民の芸術・文化活動の定着にむけて開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 7回

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 20人
14 図書館整備	24,921,474円	<p>児童書4,273冊、一般書4,343冊を購入し、市民の貸出内容の充実強化に努めた。また仮称中央図書館用図書として11,926冊を購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数 7,780人 ・貸出冊数 193,416冊 (うち団体貸出 4,447冊)
15 仮称中央図書館建設事業	491,811,626円	<p>(1) 用地買収費 309,473,519円</p> <p>(2) 物件等補償費 33,792,107円</p> <p>(3) 本工事費 148,546,000円 (躯体分)</p> <p>(4) 構造規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造 地上2階建 ・敷地面積 5,610.89m² ・延床面積 2,949.012m²
16 仮称福生市本町東部地区学習等供用施設建設事業	197,333,370円	<p>(1) 用地買収費 96,934,370円</p> <p>(2) 建築工事 58,300,000円</p> <p>(3) 電気設備工事 8,120,000円</p> <p>(4) 除湿温度保持設備工事 19,000,000円</p> <p>(5) 給排水衛生設備工事 5,230,000円</p> <p>(6) 外構工事 9,749,000円</p> <p>(7) 構造規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造 地上2階建 ・敷地面積 1,104.98m² ・延床面積 564.30m²

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
17 保健体育振興	22,770,000 ^円	<p>体育スポーツが生活機能の向上や社会性の育成という大きな役割をもっており、これを効果的に活用することにより市民の健全な生活設計や地域連帯等に役立てていくことが必要である。そのための社会体育施策としては、段階的に漸次進行を図りながらも特に主催事業の精選や大会行事等の内容の充実と適正な配慮をしながら逐次進行を図った。</p> <p>(1) 市民体育館 180,000^円 市民の健康増進とスポーツ振興を図ると共にコミュニケーション作りを目指し、各種事業を実施した。</p> <p>(2) 武蔵野台テニスコート改修工事 21,600,000^円 改修工事により、市民がより一層快適に利用できる場となった。</p> <p>(3) 四小、七小校庭内トイレ設置工事 990,000^円</p>

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 療養給付費給付	655,206,750 ^円	<p>被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <p>被保険者1人当たり費用額 56,864^円</p> <p>被保険者1人当たり保険者負担額 39,722^円</p> <p>受診率 497.54%</p> <p>1件当たりの費用額 11,429^円</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
2 療養費支給	10,812,556 ^円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めるとき又は緊急その他やむを得ない理由によると認めるとき、及び柔道整復師による施術に対して療養の費用を支給した。</p> <p>被保険者1人当たりの費用額 656円 支給件数 1,235件 1件当たりの費用額 8,755円</p>
3 高額療養費支給	5,022,685 ^円	<p>高額な医療について被保険者の経済的負担を軽減するため、一部負担金が39,000円を超えた場合、超えた金額を高額療養費として支給した。</p> <p>支給件数 1,127件 1件当たり保険者負担額 44,563円</p>
4 助産費支給	15,180,000 ^円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して助産費を支給した。</p> <p>1件当たりの支給額 60,000円 支給件数 256件 (支給額 40,000円 9件を含む)</p>
5 育児手当金支給	498,000 ^円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して育児手当金を支給した。</p> <p>1件当たりの支給額 2,000円 支給件数 249件</p>
6 葬祭費支給	1,650,000 ^円	<p>被保険者が死亡したとき、その葬祭を行う者に対して葬祭費を支給した。</p> <p>1件当たりの支給額 20,000円 支給件数 85件</p>

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
		(支給額 10,000円 5件を含む。)
7 保養施設提供	51,000 ^円	被保険者の健康の保持増進に資するため、5か所の保養施設と契約し、被保険者の利用に供した。 利用件数 15件 利用者数 延 38人

3 福生都市計画事業福生土地区画整理事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 加美平地区事業	167,633,107 ^円	残補償、工事等を済ませ、事業の完了に向けて事務を進めて、昭和54年1月31日の換地処分の告示により本事業の完了に至った。
2 福生駅東口地区事業	30,880,872 ^円	補償及び工事等は、順調に進展し、仮換地の指定も約98.9%まで済ませた。また審議会委員の任期満了に伴い、委員の選任が行われた。

4 下水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
公共下水道事業	1,705,298,681 ^円	多摩川左岸多摩川上流流域下水道の進捗に伴い、流域関連公共下水道の事業を行って、都市環境の整備を図るものである。本年度は、終末処理場の稼働と同時に管渠布設済みの区域124.39ヘクタールが6月1日から供用開始となり、水質の検査及び排水設備工事に伴う、助成事業、下水道使用料の徴収等を行った。

5 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 配水管布設等	18,836,000 ^円	<p>配水管布設工事の施行により給水量増加に対処させるべき、給水体制の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管新設延長 902.9 m ・消火栓新設 単口 7基
2 配水管移設等	87,846,400 ^円	<p>(1) 道路、下水関連、他企業依頼により、配水管の移設工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移設件数 29件 ・移設延長 2,913.1 m <p>(2) その他制水弁等の整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水設備補修 65件 ・消火栓整備 14件